

システム監査セミナー

研修概要 システム監査を実施する必要性や目的を理解し、システム監査業務を有効かつ効率的に実施するため基本的な事項及び留意点について修得するものです。

対象者 システム監査業務を担当する方（経験年数目安：3年～5年程度）

研修形態 動画研修

コード V381

受講料 一般利用団体 無料
一般利用団体以外の地方公共団体 20,900円/人（税込）

申込開始日 令和6年8月19日（月）10:00～

公開開始日 令和6年8月26日（月）10:00～

研修内容（予定）

標準学習時間：約4時間（動画視聴スピードにより個人差があります。）

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. システム監査の目的 | 7. 改善提案（及び改善計画）のフォローアップ |
| 2. システム監査基準の改定と基準・ガイドライン一覧 | 8. システム監査の限界とリスク |
| 3. システム監査人の属性に係る基準 | 9. システム監査のトピックス |
| 4. システム監査の実施手順 | 10. 理解度確認テスト |
| 5. 監査の実施 | |
| 6. 監査報告 | |

AI・RPA導入セミナー

研修概要 自治体DXの取組として、AI・RPAを導入し、コストや労働時間等の問題解決を図るための自治体業務の業務効率化について、事例紹介を通して修得するものです。

対象者 情報政策部門の方、業務改革に携わる方（経験年数目安：3年～5年程度）

研修形態 動画研修

コード V391

受講料 一般利用団体 無料
一般利用団体以外の地方公共団体 20,900円/人（税込）

申込開始日 令和6年9月17日（火）10:00～

公開開始日 令和6年9月24日（火）10:00～

研修内容（予定）

標準学習時間：約3時間（動画視聴スピードにより個人差があります。）

1. AI・RPAの概要
2. AI・RPAの活用事例とポイント
3. 自治体での活用事例
4. AI・RPAによる業務効率化にあたって
5. 事例紹介